

SSK

身障ちば

No.125号

社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉協会
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3 電話043(245)1746 FAX 043(245)1578
E-mail : bcg03245@nifty.com URL : <http://chibashinsyoukyou.style.coocan.jp/>

障害者週間のポスター 最優秀作品



小学生の部 「あったかい気持ち」
成田高等学校附属小学校 4年
竹尾 彩季



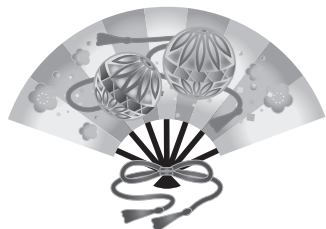
中学生の部 「私の世界の本」
八千代市立高津中学校 2年
林 菜々美

目次・Contents

令和元年度「千葉県身体障害者作品展」……	1
知事年頭ごあいさつ ……………	2
理事長年頭ごあいさつ ……………	3
第51回千葉県身体障害者福祉大会 ………	4
身体障害者福祉大会被表彰者・受賞者 ……	5

協会事業実施状況 ……………	6～9
情報コーナー ……………	10
福祉会だより ……………	11
みんなの文芸ほか ……………	12

年頭のごあいさつ



千葉県知事 **森田 健作**



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

また、皆様には、日頃から本県の障害者福祉の向上に御尽力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨秋の台風及び大雨では、これまでにない甚大な被害が発生し、今なお不自由な生活を余儀なくされている方々がいらっしゃるものと存じます。

県では、引き続き、被災された方々の生活再建や産業の再生等の取組を総合的かつ計画的に進めるとともに、今後も防災対策の一層の充実や強化を図り、「災害に強い千葉県づくり」を推進してまいります。

さて、昨今、障害者差別解消法の施行をはじめ、障害者の望む地域生活の支援や障害児支援ニーズの多様化への対応などを図るため、障害者総合支援法及び児童福祉法の一部改正などが行われるなど、共生社会づくりに向けた環境整備が進められています。

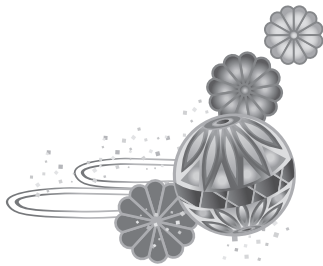
また、いよいよ本年は、東京2020パラリンピック競技大会において、本県でゴールボールなど4競技が開催されることになっており、共生社会の実現に向けて、心のバリアフリーを推進する絶好の機会を迎えています。

こうした中、県におきましても、「第六次千葉県障害者計画」のもと、障害のある人がその人に合った福祉サービスを選択しつつ、地域社会の中で人々と共生し、その人らしく暮らせる環境の整備を推進しているところです。

本年も、皆様と共に、「チーム千葉」一丸となって、健やかで生き生きと自分らしく暮らせる社会づくりに、全力で取り組んでまいりますので、引き続き、御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、千葉県身体障害者福祉協会のますますの御発展と、会員の皆様の御多幸をお祈り申し上げまして、年頭のあいさつといたします。

年頭のごあいさつ



社会福祉法人
千葉県身体障害者福祉協会
理事長 **本宮 敏雄**



日頃より、当法人の運営に対し格別なご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年の秋には台風、その後の大雨の被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

天災のみならず人やお金の問題で仕事が、ある日突然できなくなる可能性はいくらでもあります。そのような突発的な出来事を予測しようとしても、所詮は不可能なので、できるときにできることをコツコツとこなしていくしかありません。人生、なるようになるけれど、結局、なるようにしかならないと思います。それは、なんだかとても後ろ向きな言葉だけれど、裏を返すと前向きな言葉でもある気がします。

日本で生まれた時点で運はいい。運をよくするために、パワーストーンをつけてみたり、神社を訪ねてみたり、パワースポットに行ってみたりなど、いろいろ方法がありますが、何よりも日本という国に生まれた時点で、私はとても運がいいと思います。日本はパスポートがあれば世界中に行ける。食べ物は美味しい。仕事もいろいろ選べる。毎日、普通にご飯を食べ、安心してお水が飲める。当たり前のように、これはすごいこと。日本くらいです。こんなに安全な国。そんな日本に生まれ、幸運であると思います。日本に生まれた瞬間、私は運のよさでいっぱいくらい。

まず、自分の運のよさに気付いて、(自分は)日本人でラッキーだということを知る。何事も、そこからスタートです。そして、「すでに運がいいのだから、こんなことをしてみよう」、「ラッキーなのだから、色々なことを挑戦してみよう」と思えば、失敗だって恐れることはありません。

日本という国に生まれて、幸運であること、もっとそのことに気付きましょう。そして、そこに気付いて、感謝ができれば、人生はもっとよくなって往くと思います。

人間として生まれたことは奇跡だと思います。だからちいさなことでくよくよすることは贅沢なことだと思います。今日も生きていることは奇跡だと思い、今年も精一杯努めて参ります。

第51回 千葉県身体障害者福祉大会

主催 千葉県・(社)千葉県身体障害者福祉協会



第51回千葉県身体障害者福祉大会は、令和元年11月21日（木）千葉県青葉の森公園芸術文化ホールで開催しました。

この大会は、県下約18万人の身体障害者の自立と自覚を高め、「完全参加と平等」を目指すとともに、身体障害者の福祉の増進を図るため、障害者週間行事の一環として、身体障害者とその家族、官公庁、福祉団体の関係者等約350名が参加して行われました。

式典には、横山正博千葉県健康福祉部長、本宮敏雄当協会理事長、青木愛参議院議員、今井勝千葉県議会副議長の御挨拶の後「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」の知事表彰、身体障害者福祉の功労者に対して理事長表彰が行われ、又、知事賞（最優秀）受賞された小学生による作文の朗読、記念公演ではハラウ フラ オ ポリナヘフラスタジオの皆さんによる美しいダンスショーでなごやかな一時を過ごしました。

知事表彰、身体障害者福祉の功労者に対して理事長表彰が行われ、又、知事賞（最優秀）受賞された小学生による作文の朗読、記念公演ではハラウ フラ オ ポリナヘフラスタジオの皆さんによる美しいダンスショーでなごやかな一時を過ごしました。

大会宣言

ここに「第51回千葉県身体障害者福祉大会」の開催に当たり、日ごろより身体障害者福祉の向上に寄与された多くの方々の御理解・御協力に、深く感謝の意を表すところである。

国においては、近年「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の施行や「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」の改正、本年6月には「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」の施行など、障害者の権利保護がより一層推進されている。

千葉県では、「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」のもと、障害のある人に対する誤解や偏見をなくし、理解を広げ、差別の解消に努めるとともに、平成28年には「千葉県手話言語等の普及の促進に関する条例」を制定するなど、障害のある人に対する合理的配慮の推進に努めている。

また、昨年度を初年度とする第六次千葉県障害者計画の推進に着実に取り組んでいるところである。

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機として、障害者理解の関心が高まるこの機に、我われ身体障害者は、地域社会の一員としての責任をしっかりと果たし、誰もがその人らしく地域で暮らすことのできる豊かな地域社会の実現に向け、力強く行動することを誓い、ここに宣言する。

令和元年11月21日

第51回千葉県身体障害者福祉大会



公演：フラダンスショー

大会決議

- 1 障害のある人が普通に暮らせる地域社会の実現を目指そう
- 2 地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう
- 3 障害者差別解消法の理解啓発を図り、地域社会の意識改革を目指そう
- 4 情報ネットワークを活用し、コミュニケーションの拡充を目指そう
- 5 障害者雇用の促進を図り、障害者の活躍の場を広げよう

以上、決議する。

令和元年11月21日

第51回 千葉県身体障害者福祉大会

第51回千葉県身体障害者福祉協会被表彰者・受賞者

○千葉県知事表彰

社会福祉事業功労（自立更生）
習志野市 佐々木 晴美

○千葉県知事賞

「心の輪を広げる体験作文」

最優秀

小学生の部	四街道市立四和小学校	6年	佐藤 海悠
中学生の部	千葉大学教育学部附属中学校	1年	永井 妃咲
高校生の部	筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部	2年	西浦 大貴
一般の部			鈴木 祥子

優秀

小学生の部	四街道市立四和小学校	6年	小泉 優菜
中学生の部	柏市立南部中学校	3年	中島 蒼
高校生の部	筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部	2年	中尾 騎士

「障害者週間ポスター」

最優秀

小学生の部	成田高等学校附属小学校	4年	竹尾 彩季
中学生の部	八千代市立高津中学校	2年	林 菜々美

優秀

中学生の部	船橋市立宮本中学校	1年	北林 桜
-------	-----------	----	------

○千葉県身体障害者福祉協会理事長賞

「心の輪を広げる体験作文」

小学生の部	四街道市立四和小学校	6年	會見 玲於
中学生の部	筑波大学附属聴覚特別支援学校中学部	2年	権田 翠幌
高校生の部	筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部	2年	石塚 颯太

「障害者週間ポスター」

中学生の部	君津市立周西中学校	1年	遠藤 唯愛
-------	-----------	----	-------

○千葉県身体障害者福祉協会理事長表彰

特別功労（2名）

大網白里市 中野 房枝 長柄町 小野 禮次

功 労 者（14名）

市川市 夏坂 孝与	市川市 木下 久子	船橋市 久田 治子
柏市 山本智恵子	東金市 香田 主子	大網白里市 齋藤 勝
一宮町 吉野 年子	睦沢町 小高 利啓	大多喜町 渡邊 國彰
御宿町 鈴木 道夫	鴨川市 豊田喜重郎	南房総市 鈴木富美子
市原市 小森 典夫	市原市 井口文二郎	

自立更生（1名）

香取市 木内 毅

感謝状（8名・1団体）

市川市 菅野 廣志	市川市 今野 博	船橋市 石澤ムツ子
船橋市 三門 キヨ	長生村 植草 佳子	
鴨川市 イオンリテール株式会社	千葉県事業部イオン 鴨川店	
千葉県ホームヘルパー協議会	尾形 禮子 角山美知子	齊藤 一美

令和元年度 協会事業実施状況

◆市町村身体障害者指導者研修会

令和元年の指導者研修会は、6月28日、7月9日、30日と県内3か所で開催しました。参加者は、251名。テーマは、「生活を豊かにする福祉用具・道具と活用について」東葛、山武、安房地区の地域リハビリテーション広域支援センターから理学療法士の方に来ていただき、今よりさらに生活を豊かにする車椅子等、新しい情報をいただきました。



研修会の様子

◆福祉講座

テーマは、「健康長寿のための笑顔トレーニング」素敵な笑顔と元気一杯の笑顔トレーナーの川野恵子氏に笑顔の大切さ、素敵な笑顔になるために顔の筋肉を動かすことが、健康長寿につながると。参加者全員で体験し、最後は皆さんの素敵な笑顔が輝いていました。



「ハ〜」思いっきり吐いて〜。

◆総括研修会

9月17日（火）～18日（水）、鴨川ホテル三日月で開催しました。

参加者は、111名。金融広報アドバイザー竹元泰子氏によるキャッシュレス生活でのカード、電子マネーの使い方やキャッシュレス決裁の利点、注意点について具体的例をもとにわかりやすくお話しいただきました。



キャッシュレス生活に挑戦！

◆元気はつらつ女性講座

9月17日（火）開催しました。

テーマは、「Try」お花を使ってアレンジ！ハーバリウム、ソープフラワーアレンジメントのどちらかを選び自由に個性豊かな作品ができました。良いお土産が、できました。



ワンポイントアドバイス！



土産ができました

トヨタ販売グループ 千葉トヨペット カロ・ヨ千葉 ネット・ヨ東部

トヨタウェルキャブ総合展示場

トヨタハートフルプラザ千葉

TEL.043-241-1488 FAX.043-246-5646

●営業時間／午前10:00～午後6:00 ●定休日／毎週月曜日（祝日の場合は営業）

〒261-8585 千葉市美浜区稲毛海岸4-5-1

ホームページ www.chibatoyopet.co.jp/

ぴったりのクルマ探しから、お客様仕様のクルマづくりまで、あらゆるご相談にお応えするトヨタハートフルプラザです。



◆第48回 千葉県身体障害者作品展

千葉県立美術館にて10月22日(火) から27日(日) まで開催しました。103人から198点の作品が出品され、開催中の来場者は約1200人になりました。

審査の結果、県知事賞をはじめ11作品が入賞し、11月21日(木)の「第51回千葉県身体障害者福祉大会」でも展示され、表彰式が行われました。



千葉県知事賞
千葉県教育長賞
千葉県立美術館長賞
千葉県身体障害者福祉協会理事長賞

千葉県社会福祉協議会長賞
千葉日報社賞
千葉テレビ放送賞
ベイエフエム賞
千葉県身体障害者福祉協会努力賞

東 庄 町
市 原 市
大網白里市
八千代市
山 武 市
白 井 市
市 原 市
白 井 市
柏 市
君 津 市
山 武 市
多 田 敬次郎
小 池 真由美
齋 藤 勝
山 口 三 郎
加 藤 明 美
山 口 正 治
牛 腸 三 春
共 同 (障害者地域活動支援センター)
野 畑 秀 子
竹 内 清 子
吉 井 まり子

写真
書
書
絵画
手工芸
絵画
手工芸 (陶芸)
書
書
手工芸
手工芸



千葉県知事賞

千葉県教育長賞

千葉県立美術館長賞

千葉県身体障害者福祉協会理事長賞

◆第34回 障害者による書道・写真全国コンテスト

千葉県からは書道16点、写真1点、携帯フォト1点の応募がありました。次回も皆様の力作をお待ちしています。

あなたと一緒に 未来へと歩みたい。

新しい一歩を踏み出す時、夢を実現したい時、ふと将来が不安になった時。いつでも身近で、頼られる存在であること。それが京葉銀行の想いです。

京葉銀行

◇令和元年度 身体障害者相談員研修会

9月3日(火) ホテルポートプラザちばで実施し、今回は関東甲信越静ブロック協議会の研修会と合同開催とし、316名と多勢の参加をいただきました。

第1部は、「身体障害者と相談員」と題し、講師に身体障害者相談員歴40年間の神林保夫氏を招き、長き経験をもとに貴重な情報提供をいただきました。

第2部は、心に響くコミュニケーション「言葉のちから 無限大!」と題し、講師に日本ベップトーク普及協会、代表理事の岩崎由純氏を招き、元気・活気・勇気を与えるトーク術「ベップトーク」について様々な事例を上げ、情熱的に語っていただきました。

いずれも今後の相談員業務に活かすことができ、心に残る有意義な講話でした。



第1部 講師 神林保夫氏



第2部 講師 岩崎由純氏

◇バリアフリー視察研修【新規】



令和元年9月30日～10月1日
山梨県河口湖温泉郷宿泊
リフト付きバス1台、中型バス1台に乗車し、山梨県方面へ
森の中の水族館見学・山梨県立リニア見学センターでリニアのスピードの体験・ぶどう狩り・桔梗屋で信玄餅の買い物を楽しみました。

次回は、どこにいきましょうか…。



WITH YOU
より近く、より深く、
ともに未来へ。

地域とともに ちば興銀

千葉興業銀行

◇第39回 千葉県身体障害者 ふれあい健康ボウリング大会

9月21日(土)、県下6会場で、18市町村から103名が参加し熱戦が繰り広げられました。団体戦優勝は君津市、準優勝は八千代市でした。

個人成績上位者(男性10名、女性5名)は12月1日(日)に行われた第53回宮様チャリティボウリング大会に県代表として参加しました。



- 女性
3位
寺家よし子(市川市)
- 5位
卯田 孝子(千葉市)
- 特別賞
卯田 孝子(千葉市)

◇音楽会

9月8日(日)千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンターで音楽会を開催し、多勢が参加しました。

第1部は東海大学付属市原望洋高等学校吹奏楽部による美しいメロディの行進曲からディズニー・アニメ等バラエティ豊かな曲目が演奏されました。

第2部は千葉県警察音楽隊で、東京オリンピック「いだてんメインテーマ」、なつかしい「あの日聞いた歌」等が演奏されました。

最後は、コラボで、今年の話曲「パプリカ」と「YMCA」が演奏され、会場は大いに盛り上がりました。



吹奏楽部



警察音楽隊

◇ボッチャ交流大会

障害のある人ない人が障害者スポーツを通じて交流を深めるため、千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンターでボッチャ交流大会を11月3日(日)に開催しました。

県内から16チームが参加し予選リーグから熱戦が繰り広げられレベルの高い試合が行われました。

大会を通じて、障害のある人とない人との垣根を越えた素晴らしい交流を深めることができました。

- 優勝 3388 40代、50代、60代
- 準優勝 アウト
- 3位 3388 ワン・ツー・スリー



WITH YOUR CHALLENGE

ちばぎん
未来を育む
宣言

株式会社 千葉銀行

福祉会だより

柏市身体障害者福祉会

会長 神林 保夫

柏市福祉会では、毎年バスで「社会見学会」を実施しています。平成最後の本年3月は、サッポロビール工場見学と千葉港めぐり・ポートタワー見物で、当日は風が強いなかの実施となりました。ビール工場では、近代的技術の取り組み、美味しいビールの製造工夫と環境責任、社会貢献に全社が一丸となって取り組んでいる説明を聞き、日本が世界に誇るビール生産に育ったと納得。工場内のバリアフリー化を推進する積極的な対策でもうなずき、感銘しきりでした。

次のコース千葉港に着くと出港中止です。予約の際に強風等で出港中止の時は携帯電話に伝えると約束しています。おれおれ詐欺のようなメールで、電源を切っていたので電話はつながらず、現地に着いてがっかりでした。ポートタワー見物も同じ理由で中止。参加者は風速の強さを目の当たりに接していたので、誰ひとり苦情を言う人はいません。障害を持つ私達は、全てが思い道理に行かぬことを人生経験や研修・行事でよく知っています。幸せは自分達で作る「本能」が作用し、みんなでバスのなかを優しく盛り上げ、社会見学会の趣旨を楽しく醸しだす人情はさすが。自然には勝てなくても「生きて行く力は逞しい」と。障害を活かした素晴らしい貴重な体験を実践し、学んだ行事になりました。



社会見学会

野田市身体障がい者福祉会

会長 逆井 一

野田市身体障がい者福祉会の会員は60名、役員は7名で運営。総会、日帰り研修、東葛飾地区スポーツ大会、五市会交流会、歌の懇親会、新年交流会と年2回の身障ニュースを発行している。日帰り研修は車椅子に座ったまま乗れる大型バスで、今年は那須八幡のつつじ方面に。車椅子を押すボランティアを毎回数人お願い実施。

東葛飾地区スポーツ大会は、今年は野田市が当番に当たり、4市でポッチャを関宿体育館で実施、全部で76人の参加者でした。

色々な事業には、市のバスや社協のバス、ゆうあい号、たんぼぼ号を使用し会員の足を確保して実施。

会員の増強には、役員に名刺を持たせ、名刺の裏に会の事業を記載し、スーパーや道で障がい者に会ったら渡し、会員になるように話をしている。



芸能大会

酒々井町心身障害者福祉会

会長 小出 喜市

酒々井町心身障害者福祉会では、毎年7月末頃に町内の障害者同士の交流を図るため「ひなげしの会」を町内にある「手をつなぐ親の会」等と合同で開催しています。今年は台風が心配されましたが、7月21日(土)心身障害者福祉会12名、手をつなぐ親の会20名、手話ダンスしすい11名(ボランティア)、社会福祉協議会7名が参加して、酒々井町中央公民館講堂を会場に行われました。ロックソーランや踊り(しすい音頭・炭坑節)、手話ダンスの披露。また、参加者全員でのゲーム(ストラックアウト!)大会が行われ、みんな笑顔いっぱいとても楽しい時間を過ごしました。みんなのおかげで、心配されていた雨も降らず、青空も垣間見え、無事に終えることができました。

そして、毎年12月初旬には、これも町内の「手をつなぐ親の会」と合同ですが、親睦旅行を実施しています。昨年は、東京スカイツリーや浅草・浅草寺、マクセルアクアパーク品川等へ日帰りで行って来ました。

これからも、みんなが楽しめて「行って良かった」と思えるような旅行を企画して行こうと思います。心が晴れ晴れするような、そんな気分になっていただければ嬉しいです。



「ひなげしの会」での素敵な踊り

1971年6月17日第三種郵便物認可(毎月6回5の日0の日発行)
2020年(令和2年)1月12日発行 SSK増刊通巻第5368号

編集人 社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉協会
〒200-10026 千葉市中央区千葉港4-1-3
☎043(245)1746

発行人 特定非営利法人 障害者団体定期刊行物協会
〒157-10072 東京都世田谷区祖師谷3-1-17
定価 一部五十円(送料共)

ヴェルドウーラ祖師谷102

みんなの文芸

俳句 大出清澄選

八街市 馬渡 義行

年寄りに何等分らぬ文化の日
年寄りに思出多し明治節
年寄りの家庭菜園秋日和
台風に吹き飛ばされしトタン屋根

九十九里町 戸村きよ江

沼渡る風触れずとも水温む
海鳴りの烈しさに飛べ吹流し
秋空の雲の軽さを身にも欲し

香取市 郡 千恵子

赤ちゃんの吐息の如く梅開く
手袋は形見とならむ亡夫のもの
激戦の記憶は遠し冬ざくら
海鳴りは豆撒きの声裏返す

大網白里市 露崎 正男

姉眠る墓にも二本彼岸花
弟の居間の襖に出水跡
炎天下並びて貰いし炊ぎ水
来てみたが木守り柿さへ見当らず

選者吟

枯木立隙間も見えて里住い
やや寒と感ずる朝の街に出る
人々の歩の黙々と冬の町

俳句・短歌募集

皆様の俳句・短歌をお寄せください。

短歌

内川英夫選

八街市 馬渡 義行

古里は遠くに在りて思へとや新燃岳の噴火の二一スよ
文化祭にかかわりの無き年寄りよ明治節祝歌をなつかしみ居り
世の中に九十四年永らへて老人介護の説明受け居り
休日バスの運休年寄りには迷惑至極あきらめ難し

大網白里市 露崎 正男

人畜の誰かに付いてきたらしい庭の片すみオナモミの咲く
来合わせた若き坊さん神棚にお礼載せるを手伝いくれし
寝込まずに祭典の年迎えられたただそれだけでわれは十分
わが苗字記せるポストに止まりたる身重のカマキリ鎌振り上げず

香取市 郡 千恵子

いつかたへ黒の日傘を忘れしか一週間の歩みをたどる
柔かき白きたけのこ味はへり雨あがりにもた友より届く
花水木白き花びら降りしきる雨の歩道をゆつたりたどる
ゆうゆうと風になびける糸柳水面の光を弾きてをりぬ

九十九里町 戸村きよ江

われの背に頬をびつたり寄せ眠る幼の温もり伝はるいとし
田の面に溢れんばかり稔る稲黄金の穂波南風にゆれいる
青とかげ猫におそわれ尾が切れて死すこともなく素早く逃げる

選者詠

常歩く遊歩道への道筋に昨日と同じ電車に鎖さるる
何げなく過ぎ行く電車に手を振れば応えてくれる人のありたり
佐太郎の蛇崩れの歌くちずさみわれの歩みは後生橋まで

記念品をいただきました!

○ (株)千葉興業銀行様より多数の記念品をいただき、ありがとうございました。
県内障害者福祉事業のイベント等で使わせていただきます。



訃報

- 当協会前理事の佐藤通安様が令和元年8月にご逝去されました。故人は、平成26年3月から監事、29年6月から令和元年5月まで理事を務めておりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。
- 当協会前理事の滝口仲秋様が令和元年11月にご逝去されました。故人は、平成25年6月から令和元年5月まで理事を務めておりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

ひとこと

千葉県は気候も良く、大きな災害の記憶もなかったのですが、昨年9月、15号に続いて1ヶ月半に3つの台風が襲来して、甚大な被害を受けてしまいました。鉄塔や電柱の倒壊、家屋の破壊、農畜産物の被害、河川の氾濫による浸水、土砂崩れ等々で、多くの命が亡くなってしまいました。

ほんとうに想定外の事態だと思えます。

災害に遭われた皆様には心よりお見舞申しあげます。

このような災害がいつ起こるかわかりません。今年は静かな年であって欲しいと願っております。
理事 加瀬 正子(旭市)

